

# ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページではさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索



5月19日(日)

## 認知症を知り、みんなで支えあう地域をめざして

認知症の人への対応の仕方を住民みんなで共有しようと、速水自治会が「まち歩き声かけ体験訓練」を行いました。

訓練では、認知症の人が徘徊し、行方が分からないという想定で、参加者50人が手分けして町内を探索。発見すると、事前の研修で学んだ「①驚かせない②急がせない③自尊心を傷つけない」というポイントに注意しながら声をかけ保護しました。

参加者たちは、日頃からの見守り・声掛けの大切さを再認識していました。

5月25日(土)・26日(日)

## 歴史でまちを盛り上げよう

歴史や文化を通して地域活性化に取り組む民間団体を表彰する「戦国歴史アワードIN長浜」が来年5月に開催されることを周知しようと、そのプレイベントが開催されました。

中心市街地では、地元のアーティストによる音楽イベントや、戦国グッズの販売、特別メニューの食べ歩きが楽しめる「秀吉バル」が2日間にわたって行われたほか、26日には作家で経済評論家の堺屋太一氏による記念講演が行われ、多くの人が聴講に訪れました。



5月26日(日)

## 「元三大師」を田んぼに描こう

虎姫地域づくり協議会が、葉の色が異なる種類の米を使って広大な田んぼに絵を描く「田んぼアート」に挑戦しようと、地域の人たち150人が田植えを行いました。

デザインは、地元が誇る偉人「元三大師」の化身である厄よけの「角大師のお札」。

参加者らは、来月にも稲が成長して浮かび上がる絵のイメージを膨らませながら、晴天の下田植えを楽しみました。

およそ縦100m横40mの田んぼの絵は、9月末まで虎御前山の山頂から見る予定です。



6月2日(日)

## 自己記録更新をめざして

長浜市陸上競技大会が浅井ふれあいグラウンドで開催され、スポーツ少年団の陸上クラブに所属する児童や、中学校の陸上部の生徒を中心に、小学4年生から一般まで、合わせて445人の選手が出場しました。

この日は、少し蒸し暑い日となりましたが、練習の成果を発揮しようとスタートラインにつく選手たちは真剣そのもの。中学男子400mなどで大会新記録が更新され、奮闘が光りました。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと環境に配慮した再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも設置しています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報室まで。